

# 持続的な賃上げとさらなる人財への投資実現をめざした2024春季生活闘争のあゆみ



**2月1日(木) JR連合第36回中央委員会を開催し、「人財の確保・定着につながる賃上げと働き方の見直し 組合員の努力が生み出した付加価値の適正分配 ONE TEAMで生活改善を実現しよう」をスローガンに純ペア統一要求10,000円の春闘方針を決定!!**

- 生産性向上分の適正な成果分配を堂々と求める
- JR産業の持続的発展のため、労使で危機感を共有し、人財定着の実現をめざす
- すべての仲間の想いを包摂し、あらゆる「人財への投資」を実現する
- JRグループ全体で生み出した付加価値の適正分配と基盤整備、産業内格差是正に取り組む



会社に要求書を提出する上村委員長

**2月5日(月) ① JR西労組第42回中央委員会を開催し、春闘方針決定!!**

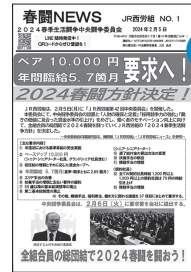
- 連合・JR連合方針に則り、人財の確保と定着、採用競争力の強化、働きの価値に見合った賃金水準の引き上げをめざし、未来づくりの春闘を全組合員が丸となった取り組むことを確認した。



JR西労組中央委員会で挨拶する上村委員長

**2月6日(火) ② 春闘要求書を会社に申し入れる!!**

- 上村中央執行委員長は、JR西労組を代表し、「実質賃金は低下しており、今こそ労使共のマインド転換が必要。組合員の生活も厳しさが増え、物価高に負けない賃上げ、継続的な人財への投資は社会的責務である。」と述べた。



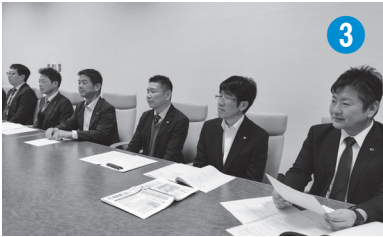
①



②

**2月8日(木) ③ 今次春闘における要求の趣旨説明実施!!**

- 要求内容について、根拠となる趣旨を説明。今次春闘にけるJR西労組の強い決意を会社に訴えた。
- 川端副委員長は「賃金は最大の労働条件であり、赤字である以上は公正な成果配分を求める。将来に向けて働きがいや誇りを高めるためには人財への投資を行うべきであり、これからもJR西日本で働き続けたいと思えるよう組合員の切実な要求に応え、誠意ある回答を求める。」と述べた。



趣旨説明を行う中央闘争委員会

**3月4日(月) ④ 2024春闘勝利に向けた地本からの激励行動**

- 現場で懸命に働く組合員の現状を聞き、春闘勝利に向けて意思統一を図った。



④

**3月5日(火) 総合生活改善等に関する申し入れの交渉!!**

- 働く者の可処分所得は減少し、厳しい生活を強いられる組合員も多い。組合員のモチベーション向上や離職防止の観点からも、未来を見据えた「人財への投資」が重要であり、組合員の切実な声を会社は真摯に受け止めるべきである。また今春闘は、JR西日本労使にとって正念場であり、働き先としてJR西日本が選択肢に残るか瀬戸際でもある。回答は速やかに提示されたい。」と組合員の思いを強く訴えた。

**2月14日(水) 賃金引上げ・年間臨給に関する申し入れの交渉!!**

- 「基準昇給の年度初実施」について、会社から「年度初に実施できるように検討を進めていく。」との回答を受け、JR西労組として年度初に実施できると判断した。
- 物価上昇に対する対応が急務である。人財の確保の観点からも「人財に投資する会社」というイメージを示すべきである。
- 離職に歯止めをかけるためにも基本賃金の改善は必要である。
- ボーナスは、将来へ頑張ってもらうための投資である。また、安定した生活設計を行う上でも年間臨給方式の回答を求める。



総決起集会では組合員の切実な要求が掲げられた

**2月23日(金) ⑤ 第27回JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会の開催!!**

- 春闘勝利に向けた前哨戦として開催。雨が降る中であつたが全組合員の協力により、大成功の大会となった。



⑤

**2月29日(木) 総合生活改善等に関する申し入れの交渉!!**

- 各手当については、新設当時と今の時代では働き方や環境も変わってきている。今の環境に応じたものに変える必要がある。
- 医療職の働き方についても現行の勤務体制に合わせた手当とし増額するべきではないかと強く訴える。
- 転居を伴う異動については、世の中の動向からも一時金や手当の新設により何らかの措置を行うべきと強く求めた。



本部の会議室も事務所も各地本からの撤布で埋め尽くされた

**2024春季生活闘争総決起集会**



春闘総決起集会ではフォトモザイクが会場を埋めた

**3月7日(木) ⑥ JR連合近畿地協・JR西日本連合・JR西労組「2024春闘総決起集会」を開催!!**

- 会場は組合員の熱い思いがこもった324枚の撤布、1,091枚の写真で作成されたフォトモザイクで埋め尽くされ、熱気あふれる集会となった。

JR産業の魅力が高めるべく、物価高に負けない持続的な賃上げを行うべく、春闘勝利に向けて決意を固め合った。



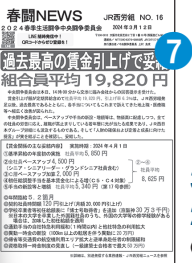
⑥



春闘妥結を速報で伝える機関紙「JR西労組」

**3月12日(火) ⑦ 2024春闘妥結!!**

- 会社から、基本給では過去最高となる「社員平均19,820円、引上げ率6.3%」の賃金引上げを行い、ボーナスでは「年間臨給5.2箇月」をはじめ、特に地上職に関する手当の大幅改善となる最終回答を受け、物価高に配慮しつつ全ての社員の労苦に応え、離職が高止まりしている若年層に光が当たる成果であり、更にグループ労組にも波及するものと判断し、妥結した。



⑦

**この間の運動の推進と中央闘争委員会へのご支援に感謝申し上げます。JR西日本連合のグループ労組の要求実現に向けて、取り組みを強化しよう!!**